



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

27th No. 4

2019 June

しらさぎ



Feature

「WeLove 石手川・親子ヒザ作り体験」



336-A 1R-3Z MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS



27 期 を 振 り 返 っ て

会長 川添 紀明

第 27 期会長スローガン
「となりの方を ハッピーに」

5月1日より元号が平成から令和に変わり、新しい時代の幕開けです。

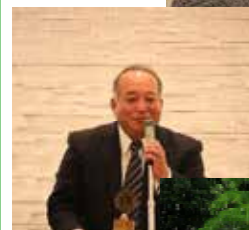
27期を振り返ってみると、当初予想もしなかった事の連続でした。7月には西日本豪雨災害の対応。9月のお月見例会には菰野 LC の訪問や、12月には松山南 LC 大木会長の例会訪問など、他クラブからの訪問が続きました。また、誠に残念な事ですが、多くの退会者を出しました。それ以上に、篠崎さん・倉田さん・九鬼さんの松山白鷺 LC にとって重要なメンバーの突然の訃報が続き、私は、本当に落ち込みました。

また、私の力量不足により、理事会や例会等、多くの場面でメンバーにご迷惑をお掛けしたことも深く反省しております。しかし、そういった苦境の中で幹事をはじめ多くのメンバーに助けて頂き、また松山白鷺 LC のため頑張っているメンバーの姿を見て、励みになりました。

そして会長にしかできない経験もさせて頂きました。これらの事は、本当に感謝の思いです。改めて心よりお礼を申し上げます。

来期以降も、クラブの中も外も大きく変わるでしょう。しかし真に私自身がクラブに何が貢献出来るかを考え、メンバーと共に人として成長していきたいと思います。

第 1 副会長 宇都宮 吉則



27期は第1副会長として大事な1年にするはずでしたが、振り返れば何となく流れに流され放しだったように思います。自身の未熟さを痛感した1年でした。大いに反省しています。身近で会長・幹事の働きぶりに接し、驚きと畏敬の念を抱かずにはおれません。

お元気だった先輩諸氏(3名)のご逝去は残念でなりません。まだまだご壮健でご活躍いただけるものと思っておりました。退会者(6名)が相次いだことはクラブ運営の難しさを感じました。松山白鷺 LC は奉仕団体なのか、異業種交流会なのか、ゴルフ同好会なのか、いずれにせよ「We Serve」の精神のもと、人と人との絆が大切なことに変わりはないものと確信しています。

新会員(4名)の皆様、ようこそ松山白鷺 LC へ。新進気鋭の皆様には今後クラブに新風を吹き込んでくれるものと期待しております。

この1年、役員、メンバー、事務局の皆様、ご協力とご厚情をありがとうございました。

第 2 副会長 山本 正聡



今期は事業系の3つの委員会の担当という事でやってまいりましたが、実に短いと感じる1年でした。10月・4月の「献血活動」、11月の「かけっこ教室」、3月の「We Love 石手川」、5月「食育事業」と、委員会での準備の様子を伺って参りましたが、それぞれに大変なご苦労を感じました。そんな中、皆で知恵を絞って汗をかい、これらの事業を無事にやり遂げました事を大変うれしく思います。担当副会長としてどれほどの役目を果たせたか？振り返ると反省点は多くありますが、この1年間充実したライオンズ活動ができました。すべての会員の皆様へ感謝いたします。

最後になりますが、川添会長・長島幹事、1年間本当にご苦労様でした。そして今期悲しくもお別れとなりました篠崎さん・倉田さん・九鬼さんのご冥福をお祈り致しまして、私なりの27期の総括と致します。

来期もみんなで松山白鷺 LC を盛り上げていきましょう。



第3副会長 伊賀上 忍



篠崎さん・倉田さん・九鬼さんの3名の方を失った悲しい27期となりました。

篠さんはライオンズとは何かを直接指導してくれましたね。「伊賀上、もっと必携を読んで勉強しろ」「伊賀上、ライオンズの仕組みは必ず会社運営に役に立つからな」「伊賀上、プロトコルは知らない恥をかくぞ」等々、委員会で武勇伝や失敗談を交えながら熱心にお話してくれた事が今も脳裏に焼き付いています。いつかは篠さんの意思を受け継いで後輩指導に役立てますから安心して下さい。

癒しキャラの倉田さん、皆に愛され、納涼会の川柳大会では優勝の立役者でしたね。

九鬼さんとは直接お話することは少なかったですがダンディかつ優しい笑顔が素敵だったです。もう先輩方々とはお話が出来ない事が残念でなりません。

今までありがとうございました。心よりご冥福をお祈りします。

幹事 長島 真穂



27期は豪雨災害への対応からスタートして思いがけない事が次々に起こり、気が付いたら山笑う季節となり来期の準備が始まっていました。

どうしたらよいものか。どうなることかと思うことも多々ありましたがその度に川添会長やメンバーの皆様は助けて頂いたこと、心から感謝申し上げます。

28期を迎える日も間近となり、宇都宮次期会長と原田次期幹事、皆様に「Fight」のエールを送りたいと思います。

28期の松山白鷺 LC を心待ちにしています。

会計 古家 正一



27期の会計を仰せつかり、本当に何も分からずに予算編成からスタートしていきましました。予算の作成方法はそれなりのフォーマットがありましたので、進めることができましたが、それぞれの事業の意味、そしてその事業の中身などが中々把握できず、右往左往したことを記憶しております。また、改めて会費の重要性和その会費を担う会員の増強の大切さ、結局、それらが、我が松山白鷺 LC のアクティビティの多様性を支えているのだという現実を知らされました。改めて、意味のある事業を進めていくためにも、新しい会員の入会を促進しなければと考えました。と同時に、新入会員を増強するためにもアクティビティの充実はもとより、毎月の例会を楽しいものにするための工夫をしていかなければならないとも思いました。

今よりもなお一層、頑張らねばと覚悟している今日この頃です。

ライオンテーマー 和氣 成暢



27期の抱負にあげていた、終わるころには【声、滑舌共に良好、面構えもさわやかな顔になる】は、未達成のまま終わろうとしています。お聞き苦しい点多々あったと思いますが申し訳ありませんでした。

計画・財務委員会さん、テールツイスター田窪さんのお力をお借りでき何とか例会を進められとても感謝しております。今期中先輩方からいただいたアドバイスは今後のライオンズ活動にいかしていきたいと思ひます。とりあえず私にとりましては大役終了しましたので、来年からはライオンズ活動を楽しんで生きたいと思ひます。よろしくお願いします。

テールツイスター 田窪 伸次



今年度、松山白鷺 LC のテールツイスターを拝命され1年が経ちました。

分からないことばかりで至らぬ事もあったかと思ひますが、毎回の例会出席を楽しんでいただけるよう、ネタを仕込み続けて1年、ほんの少しの自己満足のうちに任務を終了します。無事年度末を迎えることが出来、ほっとしております。

会員の皆様には活力的な事業を支える上での協力、誠に有難う御座いました。



27 期を振り返って



336-A地区 1-R リジョン・チェアパーソン 藤岡 明

昨年4月29日に次期RC研修会に出席して、1年が経とうとしています。昨年7月の西日本豪雨災害の時に、中予地区の消防団へ高圧洗浄機を贈呈する事が出来ました。1R全てのクラブの心が一つに成りました。(感動)そして、1R19クラブの例会訪問が始まり、不安と楽しみが交錯する中、全クラブが温かく歓迎していただきました。(感謝)

今年の第65回地区年次大会で「まさか」の出来事がありましたが、何とか無事にRCの役目を終える事ができそうです。松山白鷺LCの皆様には、大変お世話になりました。特に渉外特別担当委員会の皆さんには、感謝・感謝・感謝。松山白鷺LCは、最高のLCです。1年間有難うございました。



クラブLCIFコーディネーター 宇治田 美福

今期もあと少しで終わろうとしています。LCIFとして何かをしたという達成感もなく終わろうとしています。何をすれば良かったか、どうすれば良かったか。という反省をしています。次期の28期も素晴らしい松山白鷺LCであって欲しいと願っております。



クラブIT担当委員 田之内 貴志

松山白鷺LCにおいて、この1年間、情報伝達手段としてFAX、e-mail以外のツールを使うことに抵抗が減少してきたのではないかと思います。

昭和、平成、令和と時代が流れる中、その時々においてベストな情報伝達手段が変化していますが、そのスピードは早くなっていく一方です。戸惑いを覚える方もおり、それぞれの状況に合わせた手段が今後も続く

のではないかと思います。

今期はLCにおいて、会員相互間の情報伝達手段として独自のアプリを開発しました。実際に1年間使用してきましたが、まだまだ当クラブ内において普及に至っていないのが申し訳ないと思っています。他クラブの方々との情報交換にも使用できる便利なものなので、今後も機能等も含め、ご紹介できたらなと思いました。

**会員・出席委員会 委員長 梅林 哲次**

今年度、ご逝去された会員が3名という悲しい1年となりました。加えて退会者も多数出てしまい会員・出席委員長として忸怩たる思いです。しかしながら、会員の皆様の努力により、新たに4名の新入会員を迎えることができましたこと心より感謝いたします。いよいよ27期も終えようとしていますが、これからも松山白鷺LCのため、臨機応変、虚心坦懐、曇りのない清廉な心をもって、大義や目的の達成のために必要な対応や措置を信念をもって行動していきましょう！

**PR・IT委員会 委員長 花山 元英**

何もわからないままスタートした委員長でしたが、なんとか1年間走りきることができました。会報誌の内容は今までの事を踏襲しながら、より皆さまの活躍が伝わるようにと思いつく制作しましたが、いかがだったでしょうか。お忙しい中、寄稿いただきありがとうございます。また、委員会開催を危ぶまれることもありましたが、メンバーの協力のもとなんとかすべて成立しました。色々とメンバーには協力いただき感謝しています。

**保健福祉委員会 副委員長 中島 邦雄**

松山白鷺LCに入会して、初めての保健福祉委員会です。これまでは、お手伝いする立場での参加でしたが、実際に準備から関わってみると、新しい発見が多々ありました。そして、委員会メンバーが協力し事業を成し遂げた後の喜びは、ひとしおでした。

今期は悲しい別れもありました。篠崎さん・倉田さん・九鬼さんがご永眠されました。それぞれの方といろいろな思い出があります。感謝の気持ちを込めて、ご冥福をお祈りいたします。

**青少年育成・国際関係委員会 委員長 大谷 師津男**

27期を振り返って心に残ることは、第3回かけっこ教室が笑顔いっぱいであらわれたことは全メンバーに感謝しかありません。それと国際平和ポスターコンテストにおいて、愛媛大学教育学部附属中学校美術部1年 宮本弥怜さんが、336複合地区で「最優秀賞」に選出され、国際協会の最終審査に残っていること。ぜひ、ミラノ行きの切符を手にとりたいと願っております。最後に篠藤副委員長と田中浩彦さん、島田さんには大変お世話になりました。メンバーの皆さん本当にお世話になりました。

**環境保全・アラート委員会 委員長 石丸 寿夫**

自身4回目のLCライフを“We Love 石手川”平成最後の委員長として、貴重な経験もありありと有意義に過ごさせて頂きました。合掌。28期は篠崎さん・倉田さん・九鬼さん、今年お世話になった方々に御礼の気持ちをもって臨みたいなあなどと想いを馳せながら、しみじみ「今年も1年間ホント早かったなあ」って、続けて「はあ～あ」ひとつ深いタメ息が出てしまいました。

**計画・財務委員会 委員長 越智 伸二**

1年が早いと聞いていましたが、本当にあっという間の1年でした。定番のチャリティゴルフからスタートして、お月見例会、忘年例会、合同例会と思い起こせば色々となりましたが委員会メンバーのおかげで楽しく務めさせて頂きました。本当にありがとうございました。心から感謝いたします。チャーターナイト例会を今期の集大成とし、来期にバトンタッチしたいと思います。来期も計画・財務委員会をよろしくお願いします。



We Love 石手川 3/17

環境保全・アラート委員会 委員長 石丸 寿夫

平成 31 年 3 月 17 日（日）第 27 回大会は平成最後の開催となりました。

私自身担当委員長としては初めてでしたので、後手に回るしかなく大汗かいた毎月と冷汗ダラダラで過ごした直近の日々は、生涯忘れることのない貴重な経験となりました。

やりきった感だけは満々で迎えた当日、開始直前から地に足が付かずアレヤコレヤと目は回り頼りにならなかった私ですが、要所は LC メンバー 各自の御英断により見事に花咲いて事故も無く終えることができました。

様々に考え抜かれたアラート体験事業を開催してくださった松山市消防局様をはじめ御尽力を賜りました関係者各位の力の結集で成し得た素晴らしい大会だったと思います。皆様には本当に御礼の言葉も見当たりません。



会長 川添 紀明



松山河川国道事務所
所長 鳥羽 保行 様



ボーイスカウト
竹田 光則 様



松山西消防署署長
岩岡 悦男 様





消防・救急車両展示と防災体験





ダンボール Kamado!? 親子ピザ作り体験 5/19

保健福祉委員会 御手洗 孝



令和初の食育事業は、お天気にも恵まれ、ダンボール Kamado!? 親子ピザ作り体験を5月19日（日）中村和憲様（食文化・料理研究家）を講師に招き、松山市野外活動センターで行いました。

一般公募参加者144名と、松山白鷺LCで、食の大切さを学びながら親子が協力をし、ダンボールでかまどを作り、ピザを焼き、楽しく遊びながら食育ができたのではないかと思います。

前日の食材の仕込み設営等、お手伝いをいただいたメンバーの方々、ありがとうございました。

今年度の保健福祉委員会は、九鬼委員突然のご逝去、田中委員長らの体調不良で、急遽委員長代行になった中島副委員長、色々なアクシデントを乗り越え、今回の食育事業を無事終えることができました。本当にお疲れ様でした。







献血事業 4/25～26



保健福祉委員会 新多 賢一

今回の献血事業は、4/25(木)～26(金)に開催されました。

いつもクラブ会員の皆様のご協力いただき、ありがとうございます。

私自身も、知人に協力を呼び掛けておりますが、当日来ていただいた方に「これまで献血のことを意識する機会が無かったので、良かった」との声をいただきました。

献血活動の存在を再認識していただくためにも、知人に声掛けすることの大事さをあらためて感じました。

日本赤十字社 HP によると、献血いただく方の70%は50歳未満のことですが、若年層(10～30代)が少ないようです。

近年、献血事業での協力者が減ってきています。大学生など若い世代への呼びかけも、検討してみる必要があるかと思います。

青少年精励賞

松山レスリングクラブ 3/11



宮本 弥怜さん・愛大教育学部附属中美術部 3/12



338複合地区：宮本弥怜(13歳・愛媛県・松山白鷗)
「人が互いに思いやり、絶滅危惧種の動物を救える世の中になることを切に祈っています」(応募総数：15,011点)

国際平和ポスター・コンテスト
336 複合地区 最優秀賞受賞





新入会員紹介



1月24日入会
樋口 太郎 さん

今年1月に入会の樋口太郎です。

入会しての振り返りですが、右も左も分からないまま、流れに任せて半年が過ぎようとしています。

23歳から不動産業一本でやってきて、独立開業して5年。「誰か・何かとの縁」に感謝し進んで参りました。松山白鷺ライオンズとの出会いも諸先輩方との縁でのつながりです。まだまだ若輩者でクラブの入口に立ったばかりですが、暗中模索しながら参加していきたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。



認定証贈呈



バッチ贈呈



4月18日入会
田中 新太郎 さん

この度、入会させていただきました田中新太郎でございます。

仕事は、広告や印刷、段ボール製造の会社を営んでおります。また、食育指導士として健康活動もしております。

地域貢献への従事を大変うれしく思うと同時に、父もお世話になったこのクラブに、私も所属していることは灌漑深いものであります。

未熟ではございますが、様々な活動に尽力して参りたいと存じますのでご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



認定証贈呈



バッチ贈呈





物故会員



1992 年 松山白鷺 LC 結成記念式典



2019 年 1 月 12 日 没

＜第 4 代会長＞

篠崎 和夫さん 享年 81 歳

(入会 1992 年 3 月 チャーターメンバー)



入会当時



1999 年 姫路白鷺 LC
姉妹提携式典



2005 年 クリスマス例会



2017 年 会長卓話



2009 年 CN 記念例会



2011 年 歴代会長会議



2017 年 C N 記念例会



2019年3月30日没
倉田 哲雄さん 享年 71歳
(入会 2014年9月)



2014年入会



2014年句碑植栽



2019年3月16日

We Love 石手川前日の準備



2016年環境保全
委員会旅行



2016年



2017年



2018年



2019年4月5日没
九鬼 一喜さん 享年 71歳
(入会 1992年3月 チャーターメンバー)



2000年家族会



2011年じゃがいも収穫



2018年忘年家族例会



2018年献血



2005年砥部焼



2008年楽器贈呈



2017年監査報告



2019年新年合同例会

心よりご冥福をお祈り申し上げます



計画・財務委員会旅行 5/13～15

計画・財務委員会 委員長 越智 伸二

5月13日～15日で沖縄へ委員会旅行に行ってきました。

初日はモーターパラグライダー、2日目はゴルフ組と観光組、夜は楽しい地元居酒屋セッティングと田窪ツアーコンダクターには大変お世話になりました。ありがとうございました。

集合から解散までとにかく色々有り過ぎました。ドライバー事件で始まり、歩くことも出来ないくらい酔った上に部屋を間違えて寝てる事件、時計忘れた事件、飲みすぎて翌日大変だった事件まで笑いが絶える事なく楽しい時間を過ごす事が出来ました。チームワーク最高です。



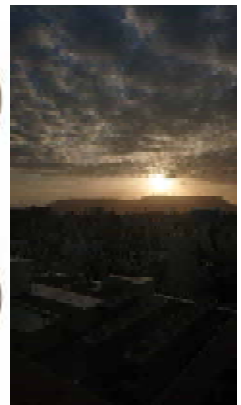
PR・IT委員会旅行 5/18～19

PR・IT委員会 委員長 花山 元英

5月18日～19日、1泊2日の委員会旅行で高松へうどんツアーに行きました。

コーディネーター田之内さんによると今回は修行（どれだけ食べれるか・・・）の旅。昼過ぎに高松へ到着し、最初のお店で昼食を兼ねてかけうどん。その後、中野うどん学校へ入学し自分たちがつくったうどんを美味しく頂き無事卒業できました。続いて、ホテルでの予約トラブル？もありながら何とか解決し、北浜アリーのバーで1杯！夕食はカレーうどんと骨付き鳥+ビールで修行は無事終わりました。

2日目は朝6時出発し、1杯150円！の朝うどんを神社でいただき、帰路へ着きました。この修行で、参加者のお腹は成長したかも・・・





2018 年～2019 年国際会長
グドラン・イングバドター
国際会長テーマ
「We Serve」

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区 スローガン

「Service Activity is the key to Lions clubs」

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

2018 年～2019 年ガバナー

関野 邦夫

ガバナーズローガン

「No try No change!」

キーワード

「Wa (和)」



松山白鷺ライオンズクラブ

会長 川添 紀明

会長スローガン

「となりの方を ハッピーに」



＜編集後記＞

令和 最初で 27 期最後の会報誌です。

1 年間の活動を振り返る形の内容としました。

私自身、出席できないこともあり委員会メンバーに迷惑をかける事も、多々あったかと思いますが、メンバー協力のもとなんとか最後までできました。

来期に向けてまた頑張りましょう！

花山

PR・IT 委員会メンバー

委員長 花山 元英

副委員長 鹿村 勝之

亀山 泰伸 泉本 明英 河端 奈穂子

田之内 貴志 中 正隆 新田 健二

樋口 太郎 兵頭 史

表紙写真 撮影：田之内 貴志

松山白鷺ライオンズクラブ

＜環境ビジョン＞

since 1993

白鷺の住める まちづくり

＜青少年育成ビジョン＞

since 2006

子どもの未来は まちの未来



例会場：ANAクラウンプラザホテル松山 例会日：毎月第1・第3木曜日

事務局：〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F

TEL 089-913-1637 FAX 089-934-3100

E-mail m.shirasagilc@336-a.org

URL <https://www.matsuyama.shirasagi.org/>

発行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A地区 1R-3Z）

編集：PR・IT委員会

印刷：平和印刷工業株式会社